

薩摩新聞

広報

さつませんだい



December.2023
vol.460

笑顔
満開

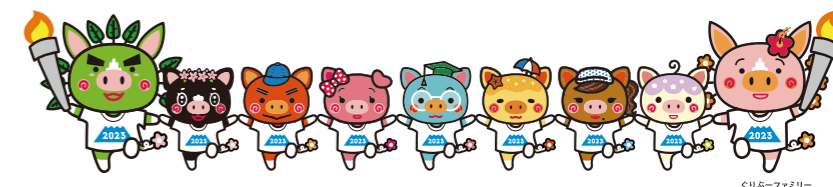
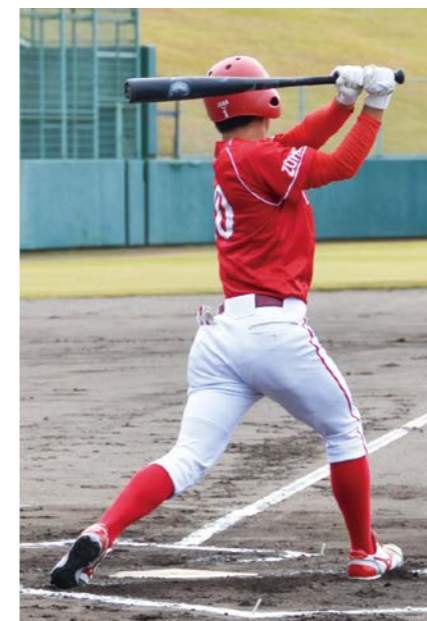


友だち募集中




自治体広報紙配信
アプリ「マチイロ」
ダウンロード
はこちら



燃ゆる感動 かがしま国体

特別国民体育大会

燃ゆる感動 かがしま大会

特別全国障害者スポーツ大会

熱い鼓動 風は南から **2023**

選手をはじめ、競技内外でたくさんの方が活躍しました



▲かがしま大会の開会式で選手宣誓を行う久木留選手（右側）

「私たちを支え、励まし、指導して下さったすべての方々への感謝を胸に…」
(かがしま大会宣誓文一部抜粋)



▲かがしま国体の総会開会式で選手宣誓を行う下原選手（左側）

10月7日(土)、燃ゆる感動かがしま国体の総合開会式が、28日(土)、燃ゆる感動かがしま大会 障害者スポーツ大会の開会式が、白波スタジアム(鹿児島市)で行われました。両大会とも本市在住の選手が宣誓を行い、かがしま国体の総合開会式では、ウエイトリフティング競技に出場した下原卓朗選手が、かがしま大会の開会式では、陸上競技に出場した久木留清冴選手が堂々と誓いの言葉を述べました。

堂々たる選手宣誓

「競技会場に響き渡る歓声が、ここ鹿児島島の地から南の風に乗って、全国へ広がるよう最後まで全力を尽くすことを誓います」
(かがしま国体宣誓文一部抜粋)



鹿児島県選手団は、天皇杯・皇后杯ともに2位という素晴らしい成績で鹿児島島を熱く盛り上げました。ボランティア、競技スタッフの皆さん、市民の皆さん、各県代表の選手・関係者の皆さん、かがしま国体への参加やサポート、応援など、ありがとうございました。

10月7日(土)〜17日(火)、県内各地で特別国民体育大会「燃ゆる感動かがしま国体」が開催されました。新型コロナウイルス感染症の影響で、3年延期され、昭和47年の第27回国民体育大会(太陽国体)以来、実に51年ぶり。本市では、正式競技のホッケー、バスケットボール、ウエイトリフティング、軟式野球、空手道の5競技と、6月にはデモンストレーションスポーツのパウンドテニスが開催されました。

特別国民体育大会 燃ゆる感動かがしま国体



みかさのみやあきこじょうでんか たかまどのみやひでんか 高円宮妃殿下と 三笠宮彬子女王殿下とお成りになりました

特別国民体育大会への御臨場と合わせて地方事情御視察のため、10月10日(火)に三笠宮彬子女王殿下が東郷公民館へ東郷文弥節人形浄瑠璃の御覧・人形操作御体験を、13日(金)に高円宮妃殿下がバスケットボール競技御覧のため、サンアリーナさんだいへお成りになりました。



▲高円宮妃殿下



▲三笠宮彬子女王殿下



かごしま国体のボランティアに参加して

各競技会場では、県内外から来られる選手や大会関係者をおもてなしするため、無料ドリンクの配布、当日の会場の受け付けや案内、環境美化などたくさんの方々のボランティアの方々が大会を盛り上げました。

オール鹿児島で臨んだかごしま国体

入来郷土会会長

上野 一誠さん

入来郷土会は、少子高齢化が進む入来地域の元気づくりに取り組みために発足しました。地域の方々を中心に、コミュニティ協議会などに所属しているさまざまな団体が集まって活動しています。かごしま国体では、入来地域が競技会場となったウエイトリフティング競技の応援活動や当日の会場受け付け、設営などさまざまな活動を行いました。地元の方々に、国体について理解を深め、選手を応援してもらうための応援チラシの制作やボランティアの募集、選手の激励会なども行いました。国体の成功は、地域の理解があつてこそ。人と人のつながりを大切にして、選手がより力を発揮しやすい環境づくりに努めました。地全体が積極的にボランティアにも参加して、選手団も期待に応えようと一生懸命に頑張っていました。オール鹿児島でみんなが一体となり、良い大会になったと思います。



昔を思い出しました

樋脇ホッケー盛り上げ隊長

末吉 繁春さん

51年前に開催された太陽国体で、成年男子のホッケー競技に出場したこともあり、立ち上げの依頼をきっかけに樋脇ホッケー盛り上げ隊を発足しました。国体開催前には、ボランティア参加者を募集し、たくさんの方が参加してくれました。また、地元の倉野地区から国体に出場する選手の激励会も行いました。大会当日、樋脇ホッケー盛り上げ隊は、駐車場整理、おもてなし、プラントナーへの水やりなどを行いました。私は、主に駐車場整理を担当しました。交通整理中は、車の出入りが多く大変でしたが、事故などが起こらないように注意しました。試合も少しだけ見ることで、関わり方は違えど、昔を思い出しました。できることなら3回目の国体にも関わって、元気であれば協力したいです。



▲空手道競技に従事した高校生



▲ウエイトリフティング競技会場に並んだおもてなしの花

ボランティアのありがたさを知った

中学1年生で最年少のボランティア参加者

谷口 勇太さん

学校で国体ボランティアのポスターを見かけたことがきっかけで応募してみようと思いました。バスケットボール競技の会場で、うちわとチラシ配りをしました。一人で応募したので、最初は緊張していたけれど、一緒に参加していた他のボランティアの方が声を掛けてくれて、さまざまな年代の方とも話げできたので、楽しかったです。自分



▲会場で配布したうちわ

自身も部活で大会に出ることもあるけれど、ボランティアの方々に支えられて大会が成り立っているのだなと実感することができました。

熱気を肌で感じられた

バスケットボール競技のボランティアに友人と参加

橋本 定子さん

鹿児島で国体が開催されると知り、せっかくの機会なので国体に関わってみたいと、高校の同級生を誘って一緒に申し込みました。当日はバスケットボール競技会場で、会場案内やスタンプラリーの説明などを行いました。事前におもてなし講座を受講したり、パンフレットで本市の事をチェックしたりして、県内



外の方々に案内できるように努めました。会場には県外の方も多く来場されていて、選手の家族や応援に訪れている方々との会話が楽しかったです。今まではコロナ禍で外出も控えていたけれど、会場は熱気があふれていました。またボランティアをする機会があれば参加したいです。

特別全国障害者スポーツ大会 燃ゆる感動かごしま大会



▲フライングディスクの開会式の様子



▲車いすバスケットボール競技の様子

10月28日(土)～30日(月)、県内各地で、特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」が開催されました。全国障害者スポーツ大会とは、障害のある選手が競技などを通じて、スポーツの楽しさを体験するとともに、国民の障害に対する理解を深め、障害者の社会参加の推進に寄与することを目的とした障害者スポーツの全国的な祭典です。本県では、初めての開催となりました。本市からも陸上競技、卓球競技、バスケットボール競技など、多くの選手が県を代表して出場し、大会を盛り上げました。

かごしま大会に出場する選手の激励式を開催しました

10月23日(月)、本庁でかごしま大会に出場する選手の激励式を行いました。田中市長から、「日頃の練習の成果を思う存分発揮して、けがのないように楽しんでほしい」とエールが送られました。



▲かごしま大会に出場された選手の皆さん

各大会の結果など詳細については、県・市実行委員会ホームページをご確認ください。



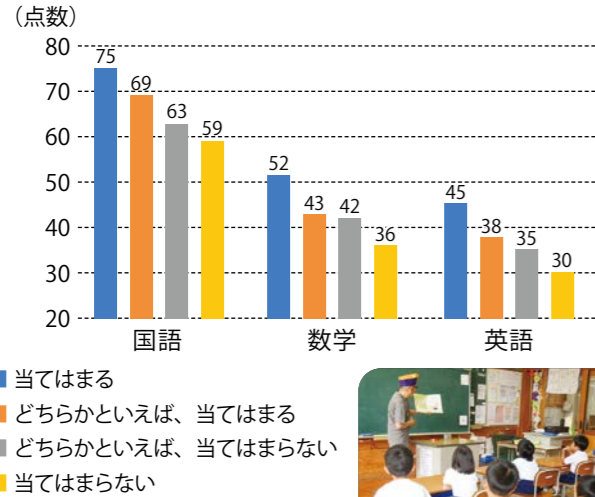
▲県実行委員会ホームページ



▲市実行委員会ホームページ

読書で「つながる」親子の絆

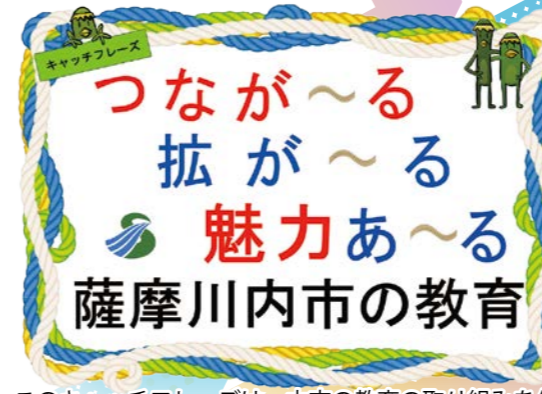
読書は好きですか(令和5年質問紙、中学3年生対象)



左のグラフは、本市の中学3年生の全国学力・学習状況調査の点数と、意識調査の結果を集計したものです。「読書が好きだ」と答えた生徒ほど、点数が高いことが分かります。

鹿児島県では、心豊かな児童生徒を育成するために、家庭、地域、学校などにおける「1日20分読書」を推進しています。各学校でも、朝読書や読み聞かせ、地域・保護者の読書グループと連携した読書活動など、学校の実情に応じた読書活動に積極的に取り組んでいます。

ぜひ、ご家庭でも、親子で読み聞かせをしたり、同じ本を読んで感想を伝え合ったりするなど、本と触れ合う機会をつくってみてはいかがでしょうか。学力だけでなく、親子の絆を深めることにもつながります。



このキャッチフレーズは、本市の教育の取り組みを伝える目的で、今年度作成しました。

つながる・拡がる 9年間の学び

子どもたちが主役となり、友達と協力し合って学ぶために

問合せ先/本庁学校教育課指導G(内線5352)

「魅力ある学校づくり」の取り組み

「学校が楽しい」「みんなで何かをするのが楽しい」「授業がよく分かる」「学習に楽しんで取り組んでいる」本市では、このような子どもたちの「声」が聞かれる「魅力ある学校づくり」の取り組みを、全ての小・中・義務教育学校で展開しています。「子どもが主役となる学び」や「タブレットを活用し、友達と協力し合う学び」を通して、子どもが学ぶ喜びを感じ、学力を高める授業を目指すとともに、各学校の取り組みが、市全体に広がっていくことで、魅力ある授業が展開されることを目指しています。今回は、全国学力・学習状況調査の結果と、本市の学力向上に向けた取り組みの一部を紹介いたします。

全国学力・学習状況調査

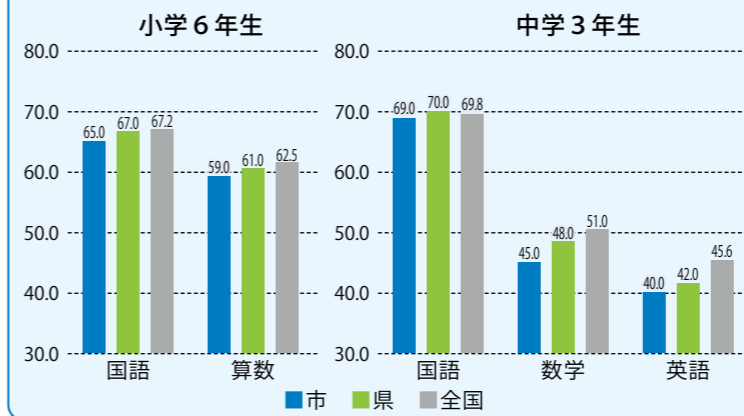
【概要】

- 調査時期 令和5年4月
- 対象学年 小学6年生、中学3年生
- 調査内容 学力調査(国語・算数・数学・英語) 質問紙調査(生活習慣や学習環境など)

【学力調査結果および課題】

今回の調査では、小学6年生、中学3年生共に、全国平均を下回る結果となりました。小・中学生共に、最後まで粘り強く問題に取り組む意欲は見られますが、基本的な内容を確実に身に付けたり、資料や

【全国学力・学習状況調査の正答率(%)】



グラフを読み取り、考えをまとめたりする学習に力を入れて取り組む必要があります。

【質問紙調査結果】

学校での学習や日常生活に関する質問では、小学6年生・中学3年生共に、「学校に行くのは楽しい」と回答した子どもの割合が、昨年度に引き続き、全国平均を大きく上回りました。

また、「将来の夢や目標がある」と回答した子どもの割合も全国平均を上回っており、魅力ある学校づくりの取り組みや小中一貫教育における学校間での共通実践や児童生徒の交流の成果が表れています。

課題解決に向けて

これからの時代をたくましく生きるためには、夢や希望を抱き、実現に向けて努力することや、自分や周りの人は大切な存在であると認め、課題を解決するために協力し合うことが求められています。昨年度文科科学省から示された「生徒指導提言」を踏まえて、各学校においては、子どもが主役となって学ぶ授業を目指し、改善に取り組んでいます。具体的には、子ども同士で対話し、考えを深め合う時間や場を確保することで、子どもが「主体的に学習している」姿を大切にしています。

また、子どもたちが確かな学力と豊かな心を育むために、読書活動に力を入れている学校もあります。全国学力・学習状況調査の児童質問紙調査では、本市の子どもたちは、読書に関する全ての質問で、全国平均を上回りました。

日常的に本に親しむことで、読む力や知識の向上だけでなく、集中力や思考力・想像力、コミュニケーション能力の向上が期待できます。読書への積極的な取り組みが市内全ての学校に広がっていくよう、一層の充実を図ります。

質問紙調査で「当てはまる」と回答した割合の全国・本市の比較

- 学校に行くのは楽しい**
小学6年生 全国比 +12.3%
中学3年生 全国比 +3.5%
- 将来の夢や目標がある**
小学6年生 全国比 +7.6%
中学3年生 全国比 +1.6%
- 読書が好き**
小学6年生 全国比 +6.2%
中学3年生 全国比 +3.7%
- 図書館に週1回以上行く**
小学6年生 全国比 +7.6%
中学3年生 全国比 +7.9%

一緒に学んで楽しい! ~ 知識・思考が「拡がる」授業づくり ~

各学校で、「自分は大切にされていると感じること(自己存在感)」、「お互いに認め合うこと(共感的な人間関係)」、「自分で考え、選択し、決定できること(自己決定)」、「安心して学習できること(安全・安心な)」を意識した授業づくりを行っています。

算数の授業の様子【城上小学校】

友達の考えも、もっとよく知りたいな。
(共感的な人間関係)

②「僕は、別な方法で解いたけど、お金で考えるのはどんな方法なの?」

掛け算(23×3)の解き方を学習している様子

自分の考えて学ぶことができ、すごくやる気が出るよ。
(自己決定)

①「私は、お金を使って考えて、答えは69円になったよ」

③「こうやって並べるといいよ」

私の考えが役に立って、うれしい。
(自己存在感)

間違っても笑われないから、自分の考えていることを言いやすいな。
(安心して学べる学びの場)



①~③は、発言の順番

お口が幸せでいっぱい 米粉を使った ふわっふわのシフォンケーキ



なかみち れな
中道 玲那さん

私の Food 記 薩摩川内風土記

今回は、「幼い頃からお菓子作りが好きで、はまり続けています」と話す中道玲那さんに、「米粉を使ったふわっふわのシフォンケーキ」をご紹介いただきました。このシフォンケーキは米粉を使うので、小麦アレルギーの方でも食べることができます。

中道さんがお菓子作りが目覚めたのは、お母さまの影響だそう。「幼い頃から母がお菓子作りをする姿を見ていました。初めて一緒に作ったのは、パン。キャラクターのパンを作ろうとしましたが、なかなか生地がくっつかず、結局大きさの違う丸いパンが出来上がったけれど、とても楽しくて」と思い出のエピソードも。「夜中に突然思い立って作ることもあり、お菓子を作っているときは、他の事を考えずに無心になれるので、日々フレッシュできています。大好きな時間です」と話します。

今回ご紹介いただいたシフォンケーキのように、アレルギー対応のスイーツを作り

始めたのは、家族が小麦アレルギーを発症したことがきっかけだったそうです。

「『お菓子やパンは好きだから食べたい』という家族のことを思って、アレルギー対応のものを作り始めました」とのこと。

そんな家族思いの中道さんがやりがいを感じる時は、「おいしい」の一言を耳にしたとき。「私の場合は食べてもらいたい、食べてくれてありがとうなんです。それにプラスして『おいしかった』なんて言葉をもらえると、うれしさに胸がいっぱいになります」と話します。

中道さんによると、「シフォンケーキの中心部分、空洞になっているところに果物を入れたり、周りに生クリームを塗ったり、チョコペンで絵を描いたりなど、自分好みにアレンジ出来るのがシフォンケーキの魅力なんです」と素敵な笑顔で教えてくれました。

レシピ

【材料】 (17cmシフォン型)
●卵：4個(卵白と卵黄に分けて使用) ●米粉：75g ●米油：40ml
●豆乳：50ml ●グラニュー糖：80g (2回に分けて使用)

【作り方】

- ①オーブンを170℃に予熱しておく。
- ②卵を卵白と卵黄に分ける。
- ③卵白を少し泡立てた後、グラニュー糖40gを2～3回に分けて加え、つのが立つまで混ぜる。
- ④卵黄を残りのグラニュー糖と合わせ、白っぽくなるまで混ぜる。
- ⑤豆乳を④に入れて混ぜ、米油を入れてさらに混ぜる。
- ⑥米粉を⑥に加え、混ぜる。
- ⑦⑥に③の1/3を加えてなじませ、残りの2/3を加えてさっくり混ぜたら型へ流し込む。
- ⑧型をトントンと上から3回落落として空気を抜き、予熱したオーブンで40分焼く。
- ⑨焼き上がった後、すぐに型を逆さにして、左写真のようにコップ(瓶でも代用可)の上に乗せるなどして完全に冷ます。
- ⑩冷めたら、型から外し、好きな大きさにカットする。



～ワンポイント～
●型に生地を流し入れる前に、中心部分にクッキングシートを巻くと、⑨の後、きれいに外しやすくなります。(右写真参考)

皆さんの思い出の料理を大募集

皆さんの思い出の料理とそれにまつわるエピソードなどがありましたら、どしどし情報をお寄せください。取材に伺います。

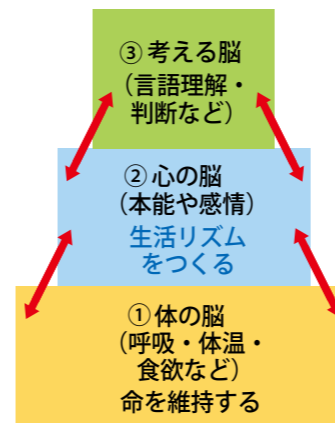
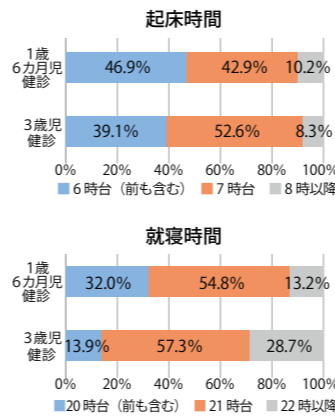
問合せ先／秘書広報課企画総務・広聴広報G (内線 4122)

日常生活で多様に使用されているパソコンやスマートフォンなどは、私たちの生活に欠かせないアイテムとなっています。しかし、メディアの使用状況によっては、眼りを妨げ睡眠不足を招くなど生活リズムにも悪い影響が出てしまいます。そこで今回は、メディアと生活リズムの関係について、人間の成長過程や生活を整えるポイントとともにご紹介します。

心と体を育てる生活リズム

生まれたばかりの赤ちゃんは、昼夜関係なく眠っています。明暗の区別ができる環境のもと、昼間は起きて、夜は眠るという生活リズムが整ってきまします。人の体は本来、太陽のリズムに合わせて、明るくなったら起き、暗くなったら眠るようになっていきますが、子どもが自分で生活リズムを作ることが難しく、「早寝・早起き・朝ご飯」といった生活リズムを身に付けるには、大人の助けが必要で。

1歳6カ月児健診と3歳児健診で、起床時間と就寝時間のアンケートを行いました。3歳児健診になると、22時以降に就寝する子どもが増加しており、年齢とともに徐々に夜型化の傾向があります。



睡眠不足が続くと、イライラする、やる気が出ない、集中が続かないといった経験はありませんか。子どもも大人と同じように睡眠不足になると心が不安定になります。人間の脳は、左図のように、①体の脳、②心の脳、③考える脳が積み重ねられている構造で、①→②→③の順に育ちます。生活リズムは、「心の脳」と関連して、生活リズムが整うと心が安定し、「考える脳」が育ちます。言葉を理解して話す、考えて判断する、感情をコントロールするといった力を付けるには、土台が安定していることが大切です。

生活リズムは、子どもの成長・発達の土台になります

睡眠不足が続くと、イライラする、やる気が出ない、集中が続かないといった経験はありませんか。子どもも大人と同じように睡眠不足になると心が不安定になります。

大人も一緒に生活リズムを整え、睡眠をとろう

子どもは、一緒に暮らす大人の生活リズムの影響を受ける傾向があります。また、生活リズムの乱れは、肥満や高血圧、糖尿病などの生活習慣病を招きやすくなります。子どもの「早寝・早起き・朝ご飯」リズムを意識しながら、1日の過ごし方を考えましょう。

メディア使用について考えよう

テレビ、ゲーム、スマートフォン、パソコンなどは現代の私たちの生活と



▲スマホ時代の子育て



▲子育てコラム「スマホと子育て」

生活リズム(土台)をつくるポイント

- ①早起きして、朝の光を浴びよう
脳が目覚めます。眠りに誘い、情緒を安定させるホルモンが起床後14～16時間後に出来ます。早起きが早寝の近道です。
- ②朝ご飯を食べよう
体が目覚めます。日中元気に動くためのスイッチを入れましょう。
- ③昼間は、五感を使って遊ぼう
遊びは子どもの五感を刺激し、成長・発達のエネルギーになり、いろいろな発見もあります。体を動かす外遊びや手先を使う遊びがお勧めです。
- ④スマートフォン、テレビなどの利用を控え、寝る環境を整えよう
夜に電子機器の強い光を浴びると、眠りに誘うホルモンの分泌が遅れます。利用を控え、決まった時間に、照明を消し、部屋を暗くしましょう。

生活リズムを整えようー睡眠とメディア使用についてー

問合せ先／市民健康課健康増進第2G (すこやかふれあいプラザ内)
☎(22) 8811

令和4年度 決算の概要をお知らせします

決算の状況

令和4年度の一般会計および特別会計の決算は、歳入歳出差引43億7157万円となり、翌年度へ繰り越すべき財源4億4650万円を控除した実質収支(次ページ1表)は、39億2507万円となりました。

歳入は、市税が164億115万円、最も高く、国庫支出金が126億1923万円、地方交付税が119億262万円と続きます。

歳出は、民生費が173億8356万円、最も高く、総務費が89億2206万円と続きます。

また、全会計の市債残高(次ページ2表)は466億3152万円、前年度に比べ19億8567万円の減、基金残高(次ページ3表)は171億9137万円で、前年度に比べ7億6212万円の増となりました。

一般会計

〈歳入〉		〈歳出〉	
項目	金額	項目	金額
市税	164億115万円	民生費	173億8,356万円
国庫支出金	126億1,923万円	総務費	89億2,206万円
地方交付税	119億262万円	衛生費	68億6,355万円
県支出金	51億8,954万円	土木費	53億7,706万円
繰越金	33億1,387万円	公債費	48億5,871万円
市債	29億8,390万円	教育費	41億1,235万円
地方消費税交付金	23億2,501万円	商工費	26億3,134万円
繰入金	22億1,663万円	消防費	21億403万円
諸収入	8億8,493万円	農林水産業費	19億4,945万円
使用料及び手数料	7億7,105万円	災害復旧費	12億3,913万円
地方譲与税	5億8,406万円	諸支出金	12億3,390万円
寄附金	5億6,540万円	議会費	2億8,536万円
財産収入	3億221万円	労働費	3,502万円
分担金及び負担金	2億449万円	予備費	0万円
		合計	569億9,552万円
		合計	606億7,054万円

特別会計

〈歳入〉		〈歳出〉	
項目	金額	項目	金額
介護保険事業	113億7,066万円	国民健康保険事業	109億3,985万円
国民健康保険事業	110億1,242万円	介護保険事業	108億3,167万円
後期高齢者医療事業	14億2,258万円	後期高齢者医療事業	14億2,063万円
国民健康保険直営診療施設勘定	8億9,744万円	国民健康保険直営診療施設勘定	8億9,582万円
天辰第二地区土地区画整理事業	7億7,312万円	天辰第二地区土地区画整理事業	7億2,639万円
天辰第一地区土地区画整理事業	2億7,412万円	天辰第一地区土地区画整理事業	2億6,275万円
入来温泉場地区土地区画整理事業	1億5,417万円	入来温泉場地区土地区画整理事業	1億3,377万円
温泉給湯事業	4,678万円	温泉給湯事業	4,383万円
浄化槽事業	1,113万円	浄化槽事業	1,113万円
合計	259億6,242万円	合計	252億6,586万円

公営企業会計

公営企業会計区分	項目	予算額		執行額		執行率
		収入	支出	収入	支出	
水道事業	収益的収支	18億8,973万円	17億1,398万円	19億4,975万円	16億4,094万円	103.2%
	資本的収支	2億8,520万円	11億4,012万円	2億4,362万円	10億7,033万円	85.4%
簡易水道事業	収益的収支	3億931万円	2億9,636万円	3億1,154万円	2億7,451万円	100.7%
	資本的収支	1億2,830万円	2億804万円	1億2,741万円	1億8,305万円	99.3%
下水道事業	収益的収支	8億7,700万円	8億5,213万円	8億8,247万円	7億9,953万円	100.6%
	資本的収支	14億7,634万円	17億3,120万円	9億656万円	10億8,665万円	61.4%

市債(市の借入金)の現在高

2表

会計	項目	金額
一般会計	臨時財政対策債	153億1,264万円
	土木債	62億2,791万円
	教育債	39億2,898万円
	総務債	31億1,407万円
	消防債	15億2,150万円
	衛生債	13億644万円
	農林水産業債	11億6,776万円
	災害復旧債	8億7,891万円
	公営企業出資債	1億2,560万円
	減収補填債	1億2,540万円
特別会計	商工債	7,326万円
	減税補填債	7,297万円
公営企業会計	下水道事業	57億6,380万円
	水道事業	45億7,200万円
簡易水道事業	7億3,883万円	
合計	338億5,544万円	

令和4年度に実施した主な投資的事業

- 橋梁維持補修事業
- 天辰第二地区土地区画整理事業
- 道路長寿命化事業
- 横馬場田崎線整備事業
- 総合運動公園施設改修事業

令和4年度実質収支

1表

	一般会計	特別会計	計
歳入①	606億7,054万円	259億6,242万円	866億3,296万円
歳出②	569億9,552万円	252億6,586万円	822億6,138万円
差引(①-②)	36億7,502万円	6億9,656万円	43億7,157万円
翌年度へ繰り越すべき財源③	3億7,002万円	7,648万円	4億4,650万円
実質収支(①-②-③)	33億500万円	6億2,007万円	39億2,507万円

※計などについては、端数処理の関係で一致しない場合があります。

市有財産現在高(令和4年度末)

3表

区分	令和4年度末現在高	令和3年度末との比較増減
山林	8,010万7,174.52㎡	1万4,846.00㎡減
山林以外の土地	1,580万8,928.73㎡	5,840.58㎡減
建物	63万2,563.56㎡	4,683.24㎡減
有価証券	4,628万円	—
出資による権利	2億7,471万円	—
債権	6億2,419万円	1,559万円増
基金	171億9,137万円	7億6,212万円増

用語解説

- 翌年度へ繰り越すべき財源：令和4年度に事業を完了できず、令和5年度へ実施を繰り越した事業の財源
- 実質収支：歳入歳出差引額から翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた額で、地方公共団体の財政運営の良否を判断する重要なポイントとなります。
- 一般会計：予算の中心となる基本的・一般的な会計で、他の会計に属さないものは、全てこの会計で処理されます。
- 特別会計：特定の事業を行う場合や特定の歳入をもって特定の歳出に充て、一般会計の歳入歳出と区別して経理する会計のこと
- 民生費：児童・高齢者・障害者の福祉などの経費
- 総務費：庁舎などの維持管理、税金の徴収、戸籍管理、選挙などの経費
- 衛生費：保健衛生や環境対策、ごみ処理対策などの経費
- 公債費：これまでの施設整備などで借入れたお金の返済のための経費
- 商工費：商工業や観光振興などの経費
- 労働費：労働者福祉などの経費
- 国庫支出金：特定の事業に対して、国から交付されるお金
- 繰入金：基金の取り崩しや他会計から入れるお金
- 繰越金：前年度から繰り越されたお金の保有料など、事業実施に伴う受益者からもらうお金

問合せ先
本庁財政課財政G
(内線4722)

健全化判断比率

健全化判断比率は、市の財政状況の健全度を表す指標です。

会計別資金不足比率

資金不足比率は、市が経営する公営企業の経営状況の健全度を表す指標です。

●各指標と基準および本市の状況

指標名	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
内容	一般会計等を対象とした実質赤字額の標準財政規模に対する比率	全会計を対象とした実質赤字額または資金の不足額の標準財政規模に対する比率	一般会計等が負担する元利償還金などの標準財政規模に対する比率(3カ年平均)	一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率
対象範囲	一般会計等	全会計	一般会計等	一般会計等
本市	令和4年度決算	—	7.7%	—
	令和3年度決算	—	7.7%	—
財政健全化法に基づく基準(令和4年度)	早期健全化基準	11.87%	16.87%	350.0%
	財政再生基準	20.00%	30.00%	—

※赤字額がない場合は「—」と記載しています。

指標名	資金不足比率				
内容	公営企業ごとの資金の不足額の事業規模に対する比率				
会計名	温泉給湯事業	浄化槽事業	水道事業	簡易水道事業	下水道事業
本市	令和4年度決算	—	—	—	—
	令和3年度決算	—	—	—	—
財政健全化法に基づく基準(令和4年度)	経営健全化基準 20.0%				

※本市の資金不足比率は、資金不足額がないため「—」と記載しています。

区分	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率	資金不足比率
一般会計等	一般会計	↑	↑	↑	↑
	天辰第一地区土地区画整理事業	↑	↑	↑	↑
	天辰第二地区土地区画整理事業	↑	↑	↑	↑
	入来温泉場地区土地区画整理事業	↑	↑	↑	↑
公営事業会計	国民健康保険事業	↑	↑	↑	↑
	国民健康保険直営診療施設勘定	↑	↑	↑	↑
	介護保険事業	↑	↑	↑	↑
	後期高齢者医療事業	↑	↑	↑	↑
	温泉給湯事業	↑	↑	↑	↑
	浄化槽事業	↑	↑	↑	↑
	水道事業	↑	↑	↑	↑
簡易水道事業	↑	↑	↑	↑	
下水道事業	↑	↑	↑	↑	↑

健全化判断比率の各項目と資金不足比率の算定対象範囲を各会計の項目に照らしたものです。

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律(財政健全化法)」により、地方公共団体は、毎年度決算に基づき、財政の健全性に関する指標(健全化判断比率、資金不足比率)の算定を行い、監査委員の意見を付して議会に報告し、公表することになっていきます。本市の令和4年度決算に基づく健全化判断比率および資金不足比率は、いずれも早期健全化基準または財政再生基準を下回っていますが、厳しい財政状況に変わりはなく、引き続き行財政改革を進めていく必要があります。

健全化判断比率等の算定対象範囲

用語解説

■標準財政規模：地方公共団体の標準的な状態で通常収入されるであろう経常的・一般財源の規模
■事業規模：地方公営企業における早利収入などの営業収益の規模
■早期健全化基準(イエローカード)：自主的な改善努力による財政健全化の基準
■財政再生基準(レッドカード)：国などの関与による確実な再生の基準

健全化判断比率の4つの指標全てに設けられており、一つでもその基準を超える場合は、「財政健全化計画」を定めなければなりません。健全化判断比率のうち、将来負担比率を除く3つの指標について設けられており、一つでもその基準を超える場合は、「財政再生計画」を定めなければなりません。

財政状況が危なくなった時点で早期健全化基準(イエローカード)で警告を与え、その自治体自らが財政再生できないことが明確になれば、財政再生基準(レッドカード)により、国などの関与のもとで財政再生に取り組みといった制度です。いずれも数値が大きいほど財政状況が悪いことを示します。

■経営健全化基準：自主的かつ計画的に公営企業の健全化を図るべき基準
■資金不足比率について定められた数値であり、経営健全化基準以上である場合には、「経営健全化計画」を定めなければなりません。

深ポリ 企業のチカラ

第60回 有限会社山下製畳

今回は、有限会社山下製畳を「深ポリ!」。代表取締役社長の山下弘さんにお話を伺いました。

事業の概要

当社は入来地域を拠点とした地域密着型の畳屋で、昭和23年に創業しました。



▲山下代表取締役社長(前列一番左)とスタッフの皆さん

伝統的な畳文化

現在、一般的に使用されている畳は、芯部分の「畳床」がポリエチレンなどを材料としたものです。しかし、当社では全て稲わらを使った伝統的な畳床も製作しています。稲わら100%の畳床は、い草の香りや柔らかさが特徴ですが、その重量や住宅様式などの変化を受け、県内でも製作するところは数少なくなりました。



▲畳床を作っている様子

畳の需要が少なくなった今、畳や和室の良さを感じられるよう、内装全体のコーディネートを行っています。



▲コーディネートされた和室

今後の抱負

これまで畳文化を残すために、い草のクッション性を生かしたヨガマットの製作や、畳工業組合の活動で柔道畳の復元プロジェクトなどに取り組んできました。さらに、アメリカや中国などで畳の需要が少しずつ増えており、実際に畳の製作を行ったり、宣伝をしたりするため、年に数回海外を訪れることもあります。今後は県内だけでなく国内で畳文化を残すことももちろん、海外で新たに畳文化を広めていくため、時代のニーズを捉えた商品開発や、海外での展示会出展に挑戦していきます。

社員からのメッセージ



入社10年目 井手口肇さん

私は、畳床の裁断、畳表を張るなどの仕上げ作業を主に担当しています。仲間と協力し合って作り上げた製品をお客さまに喜んでもらえることにやりがいを感じます。自分の仕事に責任を持って、これまで培ってきた経験を生かし、丁寧な製品づくりを心掛けていきます。

有限会社山下製畳 入来本店
— Information —
代表者：代表取締役社長 山下弘
所在地：入来町浦之名 7568
従業員数：8人
連絡先：☎(44)2149
ホームページ▶